

平成29年度 苫小牧市航空機騒音対策協議会 要望活動(案)

1 日 程 平成29年〇月〇〇日 (〇) 千歳・札幌
平成29年〇月〇〇日 (〇) ~〇〇日 (〇) 【2日間】 東京

2 要望活動者 ・千歳・札幌 委員11名、事務局5名
・東京 委員5名、事務局4名

3 要望先

■国会議員 (議員会館：千代田区永田町)

衆議院議員 堀井 学

参議院議員 橋本 聖子

■国土交通省

大臣

副大臣

政務官

航空局 (千代田区霞が関2-1-3)

局 長

航空ネットワーク部長

環境・地域振興課長 (空港業務課長)

東京航空局 (千代田区九段南1-1-15)

局 長

次 長

総務部長

空港部長

保安部長

空港部次長

総務部総務課長

総務部航空振興課長

空港部管理課長

空港部環境・地域振興課長

保安部技術保安企画調整課長

保安部管制課長

新千歳空港事務所 (千歳市美々)

空 港 長

■防衛省

大臣

副大臣

政務官

防衛政策局 (新宿区市ヶ谷本村町5-1)

局 長

運用政策課長

地方協力局 (新宿区市ヶ谷本村町5-1)

地方協力局長

地方協力企画課長

地方調整課長

防音対策課長

航空幕僚監部 (新宿区市ヶ谷本村町5-1)

航空幕僚長

総務部長

運用支援・情報部 運用支援課長

総務部 総務課 基地対策室長

航空自衛隊第2航空団 (千歳市平和)

千歳基地司令

北海道防衛局 (札幌市中央区大通西12)

局 長

次 長

企画部長

4 要望書 別紙のとおり

要 望 書 (案)

「航空機騒音の一層の軽減」について、
別記理由により特段の御高配を賜ります
ようお願い申し上げます。

平成29年〇月〇〇日

苫小牧市長 岩倉博文

苫小牧市航空機騒音対策協議会
会 長 〇 〇 〇 〇

理 由 書 (案)

新千歳空港は、国際線ターミナルビルの整備など国内線及び国際線の拠点空港として、基盤を整えてきております。

一方、空港周辺の住民は、離着陸機数の増加、運航時間の延長により航空機騒音が一層増え、生活環境への影響を受けている状況にあります。

国におきましては、騒音軽減対策を実施されているところですが、さらに下記事項について、貴職の特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 着陸時における住宅街での飛行高度を遵守すること並びに離陸時における通常の飛行コースを遵守すること

また、離陸時の飛行コースとして住宅街を避けるコースを設定すること

- 2 運航自粛時間における飛行の抑制を徹底すること

特に、深夜の静穏保持の観点から、遅延便等の一層の抑制に向け、航空会社への指導強化を行うこと

- 3 低騒音機種への切替えを促進すること

- 4 外国貨物機の騒音軽減について引き続き指導を行うこと

要 望 書 (案)

「航空機騒音の一層の軽減及び安全対策」

／「防音対策事業」について、別記理由によ

り特段の御高配を賜ります

ようお願い申し上げます。

平成29年〇月〇〇日

苫小牧市長 岩倉博文

苫小牧市航空機騒音対策協議会

会 長 ○ ○ ○ ○

理 由 書 (案)

千歳飛行場は、航空自衛隊の基幹飛行場として重要性が高まっております。

近年、千歳飛行場では、航空自衛隊の通常訓練と政府専用機の訓練に加え、在日米軍再編に伴う訓練移転の開始により航空機騒音が増え、また、戦闘機による事故も発生しております。

一方、宅地開発などにより、航路下地域の人口が増加するなど周辺環境に変化が現れてきております。その結果、飛行場周辺の住民は、航空機騒音による生活環境への影響を受け、また、戦闘機事故に対する不安を抱えながら生活をしている現状にあります。

国におきましては、騒音軽減対策及び安全対策を実施されているところでありますが、さらに下記事項について貴職の特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 市街地上空での低空飛行を避けること
- 2 通常訓練の離着陸コースを遵守すること
- 3 運航自粛時間における飛行の抑制を徹底すること
- 4 訓練・演習における土日祝日の飛行を避けること
- 5 航空機の点検整備及び安全に対する隊員教育を徹底し、事故防止に努めること

理 由 書 (案)

千歳飛行場周辺整備事業につきましては、日頃から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

厳しい財政事情の中にあつて、逐年飛行場周辺地域の環境整備がなされており、感謝に堪えない次第でございます。

しかしながら、千歳飛行場の南方周辺は航空機の頻繁な離着陸による騒音障害と、在日米軍再編に伴う訓練移転の開始により、騒音がさらに増え、周辺住民の生活安定及び福祉の向上のための諸対策が強く望まれております。

つきましては、下記事項について、貴職の特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 住宅防音助成については、対象区域を70Wまで拡大するとともに、全室を対象とし、告示後の新築住宅についても対象とすること

再編関連訓練移転等交付金

1. 趣旨・目的

訓練移転等が実施される再編関連特定防衛施設の周辺地域において、航空機騒音等による住民生活の安定に及ぼす影響が継続することを考慮し、住民の生活の安定に寄与する事業のために必要な措置を講じ、もって訓練移転等の円滑かつ確実な実施に資することを目的。
(予算措置)

2. 対象市町村

次に掲げる要件のいずれにも該当し、住民の生活の安定を図るための措置を講じることが訓練移転等の円滑かつ確実な実施を図るため必要と認められるもの。

- (1) 訓練移転等に係る再編関連特定周辺市町村であること。
- (2) 駐留軍再編特別措置法第6条に基づく再編交付金の交付を終了したこと。
- (3) 訓練移転等の円滑かつ確実な実施に理解を示し、協力を行っていること。

3. 対象事業

公共用の施設の整備又はその他の住民の生活の利便性の向上等のための事業 ※再編交付金と同様

4. 交付額

住民の生活の安定に及ぼす影響の増加の程度及びその範囲を考慮し、毎年度の予算の範囲内で防衛大臣が定める額

5. 交付期間

平成29年度から平成38年度までの10年間

6. 施行期日

平成29年4月1日

平成29年度 再編関連訓練移転等交付金予定事業（案）

（単位：千円）

事業名		交付金	
植苗・美沢地区	植苗地区テレビ共同受信施設増設事業	12,710	
	植苗ポンプ場非常用発電機設置事業	27,000	
	小計	39,710	17.8%
沼ノ端地区	沼ノ端スケートセンター除湿機設置事業	11,750	
	沼ノ端スポーツセンタートレーニング器具設置事業	6,120	
	小計	17,870	8.0%
勇払地区			
	小計	0	0.0%
三地区含む共通	小中学校図書整備事業	10,000	
	除雪等車両整備事業（凍結防止剤散布用散水車）	33,300	
	小計	43,300	19.4%
共通	保健センター医療機器整備事業	15,670	
	小計	15,670	7.0%
合計		116,550	

再編交付金額 223,175千円